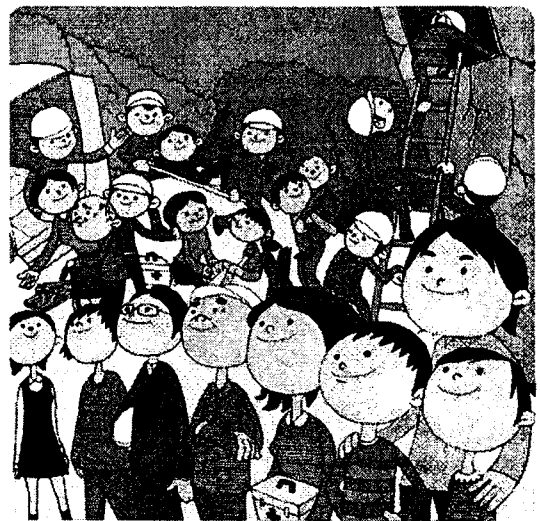




地域防災力を 高めるために

- ◇日時 平成25年10月29日(火)
13:30~16:10
- ◇会場 さくら市氏家公民館
- ◇対象 学校教育関係者、社会教育
関係者、県民一般等
- ◇参加費 無料
- ◇主催 栃木県教育委員会



- 1 開会行事 13:30~13:40
- 2 基調講演 13:40~15:00
演題：「減災力は、地域力」
講師：東北福祉大学教授 学生生活支援センター長 福富 哲也 氏
- 3 事例発表 15:10~16:10
 - ・実践的防災教育総合支援事業について 矢板市教育委員会 青木 律子 氏

矢板市立片岡小・片岡中学校では、実践的防災教育推進事業の研究指定を受け、様々な取組を行っています。主に、学校を中心として、保護者や地域を巻き込んだ取組（親子ふれあい安全確認体験）や子どもたちの防災意識を高めるための取組（授業やボランティア活動）等を進めています。

- ・「防災キャンプについて」 なす高原自然の家 畠山 正敏 氏

なす高原自然の家では、主催事業として2泊3日の「親子防災キャンプ in 那須」を行っています。昨年は、救急救命法やジェルキャンドルづくり、防災クイズオリエンテーリングなど、宿泊施設の特徴を生かして、親子で学べる防災プログラムや活動を実施しました。

- ・那珂川町新町地区防災（避難）訓練について 元新町行政区長 堀江 真樹 氏

新町行政区で実施された防災訓練。当日はおよそ200人の住民が参加し、避難場所の確認や安否確認の練習、消火訓練などが行われました。行政区単位での訓練は、那珂川町初の試みとして実施されました。今後も継続して実施していく予定です。